

答申第49号 (諮問第68号)
平成28年3月3日

高石市教育委員会 様

高石市情報公開審査会
会長 清原泰司

答 申 書

平成27年7月28日付け高石教委総第507号で諮問のあった「市立高石図書館を指定管理にするための条例案策定の経緯が分かる文書・メモ等」の一切、市長・副市長・教育長等の話し合いのメモ等一切、市教育委員会の委員会の会議録、委員協議会の会議録、メモ等の一切、市立図書館の書籍購入実績が分かる一切の文書。」の公文書公開請求（以下「本件請求」という。）のうち「委員会協議会の会議録・メモ等の一切。」に対する公文書不存存在による非公開決定（以下「本件処分」という。）について、次のとおり答申する。

異議申立人 出川康二
被異議申立人 実施機関 高石市教育委員会

1. 審査会の結論

本件処分は妥当である。しかし、その妥当性の判断は、本来作成すべき公文書が存在しないことによるやむを得ないものであることを言い添える。実施機関に対しては、平成20年1月16日付高石市情報公開審査会答申第26号を顧みず、議事録の作成方針を改めなかつたことについて、強く反省を求め、改めて本市情報公開制度の趣旨を認識し直すとともに、実施機関の事務事業に関する説明責任及び市民の知る権利の確保に資するたために、公文書の作成を怠ることのないよう、重ねて強く要請する。

2. 異議申立ての趣旨及び経過

(1) 異議申立ての趣旨
本件処分に対する異議申立ての趣旨は、本件処分を取り消し、公開するとの決定を求めるといふものである。

(2) 異議申立ての経過

異議申立人は、平成27年6月24日付けで、実施機関に対して、高石市情報公開条例（以下「本条例」という。）第6条第1項の規定に基づき、本件請求を行った。
実施機関は、本件請求に係る文書について本条例第11条第2項の規定により本件処分を行い、同年7月8日付け高石教委総第138号で異議申立人に通知した。
異議申立人は、これを不服として行政不服審査法の規定に基づき、実施機関に対して同年7月17日付けで異議申立てをした。

議事録等の文書作成に関し

高石市情報公開審査会から

市教委に反省を求める答申！

昨年（平成27年）7月23日付け「市政ニュース」No.808でお知らせしました、市教育委員会協議会の議事録作成に関して報告しました。

その記事の中で、7月17日付けで市教育委員会に、党市議団が「異議申立」を行なったことも載せましたが、今年の3月3日付けで、高石市情報公開審査会清原泰司会長から、市教育委員会にたいして送付した、「答申書」の写しを送られてきました。その概要について報告します。

審査の結論は、市教委に反省を求める！

別掲のように、審査会の結論は、「本件処分は妥当である」（公文書不存存在による非公開決定）としましたが、「本来作成すべき公文書が存在しないことによるもの」として、「議事録を作成しなかつたことについて、強く反省を求める」とし、市教委の対応を批判しました。

党市議団の主張は、何だったのか

今回の発端について、簡単に振り返ってみます。昨年の6月市議会の重要問題に、市立図書館の管理運営を指定管理にする計画が突如提起されました。市議会総務文教委員会の質疑において、市教委は、定例委員会の前に開催する「協議会」において、指定管理の導入について、「各委員の了承を得た」との答弁がありました。そこで、党市議団は、6月24日付けで、情報公開制度に基づいて、その協議会の議事録等の公

開を請求しました。市立図書館を指定管理することに関して、各教育委員がどんな意見、議論があつて、了承されたのか、知る必要がある、と考えたからです。ところが、驚いたことに、7月8日に「公文書不存存在による非公開決定」の通知がありました。

市教委に異議申立を行いました！

そこで、党市議団は、7月17日付けで市教委にたいして、「非公開決定」に納得できないので、

異議申立てを行いました。

それを受けて市教委は、高石市情報公開審査会に諮問し、審査会の答申（意見）を求めたものです。

その結果、最初に述べたように、審査会の答申書は、市教委に強く反省を求めるものでした。

市教委は、8年間も

答申無視を続けた！

なぜ、今回のような答申になつたのでしょうか。それは、今回と同様に小学校給食の直営方式を改め、民間委託を導入する際にも、事前協議会で実質の審議・決定を行いながら、協議会の議事録を作成しなかつたために、審査会から「公文書の作成と保存すること」、「市民の知る権利」を保障するように、強く求められていました。

その答申が発せられたのは、平成20年1月16日で、今から8年以前のことです。

従つて、8年間も審査会の答申を無視し、公文書の作成と保存をしなかつたのです。極めて重大で深刻な事態です。市民の知る権利を妨害しているのです。

市教育委員会は

今度こそ改善を！

3月16日に開催された、市教育委員会の会議において、本件議事録の作成が正式な議題として議論されました。当日の結論は、「引き続き検討する」ということでしたが、是非とも審査会の答申を尊重して頂き、議事録等を作成し、情報公開の進展に寄与して頂きたい強く願います。

